

VOLUME 2

立ち読み版

少女幻葬

ネクロフィリア

Necrophilia of Darkness Sister

カズミヤアキラ

ガールズコミックス

Author's name

かズミヤキヲ Akiira Kazumitiga

Comment

ホラー漫画が好きだった母親に追悼を捧げます。

PHOTO



NECROPHILIA OF PARKSIDE SISTER



Valkyrie Comics

Necrophilia of Darkside Sister

Volume 2

Akira Kazumiya



Contents



プロローグ

005



第六話 護るべき蕾の為の血路

013



第七話 屍人使いの棋譜と廻る駒

057



第八話 不徳に塗れし屍体愛者

097



第九話 二度目の哀悼

149





やっぱり…
ゲオルグにばかり
買い物させられ
ないし…



最近元気がない
みたいだし…



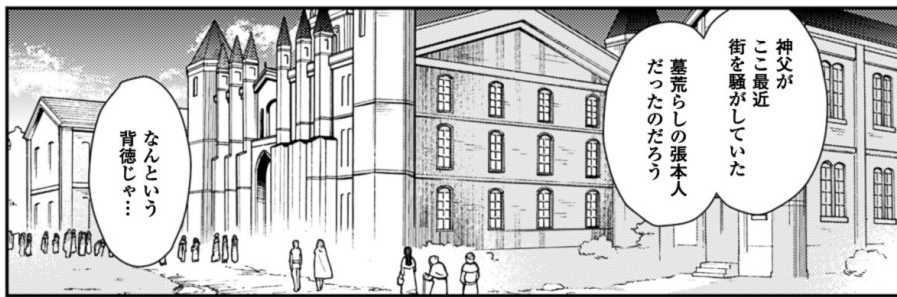
ん

早く帰らないと
ゲオルグに心配
かけちゃう





あの聖ローランド教会で
結婚式など…
気が進まないのう

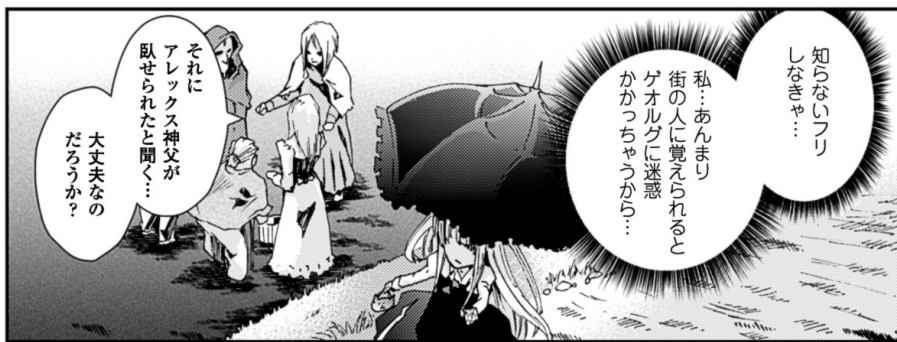


神父が
ここ最近
街を騒がしていた
墓荒らしの張本人
だったのだから

なんと
いう
背徳じゃ…



ゲオルグのいる
教会の話…



知らないフリ
しなきゃ…

私…あんまり
街の人に覚えられると
ゲオルグに迷惑
かかっちゃうから…

それに
アレックス神父が
臥せられたと聞く…

大丈夫なの
だろうか？



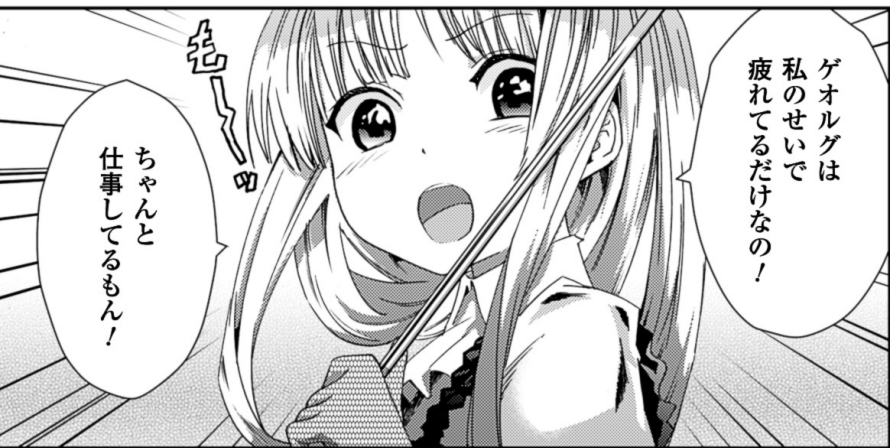
信用
できるわ!!

アレックス神父には
世話になったが…
そろそろ…



アレックス神父の
代理ってあの黒髪で
陰気な奴か？
若いんだろ？

ゲオルグ神父か
…信用できる
もんかねえ！



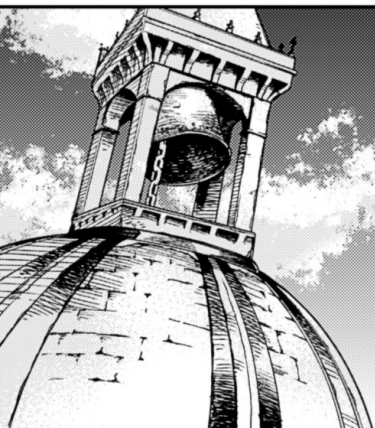
ゲオルグは
私のせいで
疲れてるだけなの！

ちゃんと
仕事してるもん！



誰だ
あの子

カーンカーン





二人が
生きている限り

病めるときも
健やかなる
ときも：



彼女を愛し
崇め慰め守り
全てのものを
捨て去っても

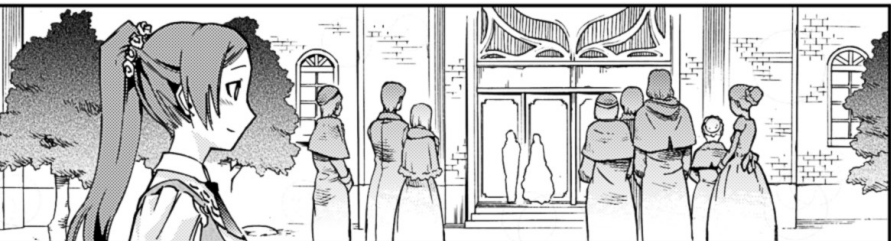
彼女に対して
誠実であると
……



誓えますか？



誓います



ブーケ!!

クッ!!



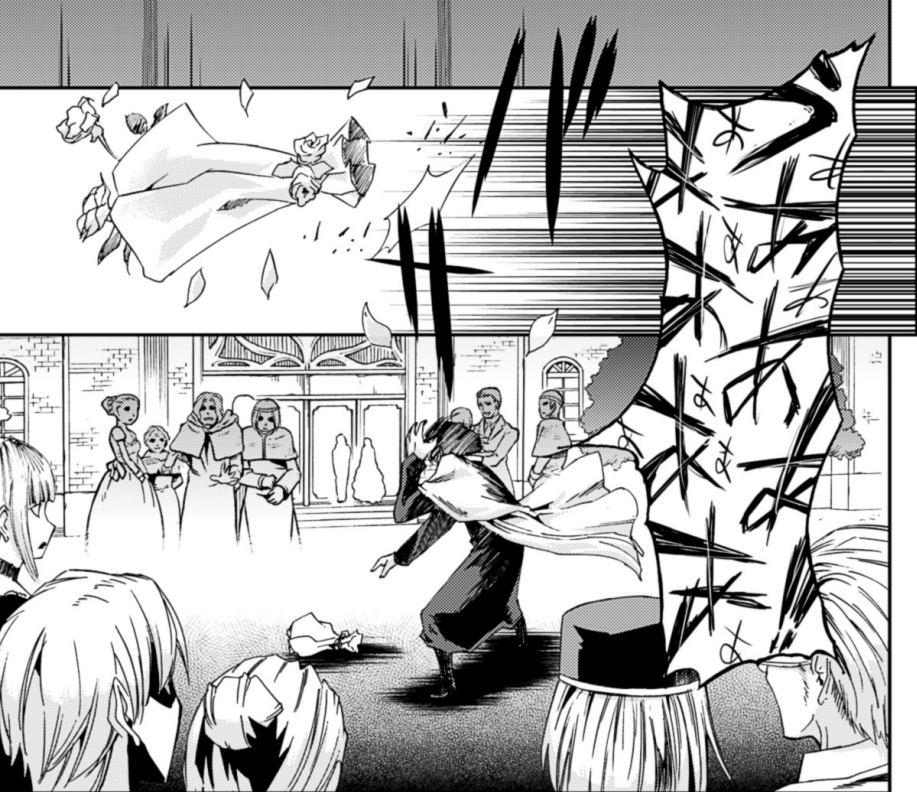
ゲオルグー
上!! 上!!




結婚...かあ...
ゲオルグのヤツ
もう憶えてないんだ
ろうね...


あ








何でもないよ
シルビア



ご心配
おかけしました
；続けましょう



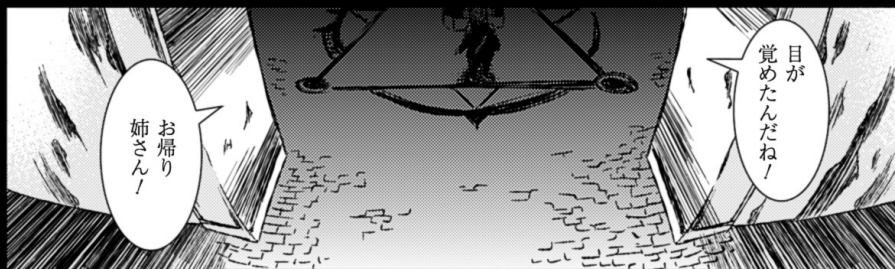
ゲオルグ…







姉さん!!



お帰り
姉さん!

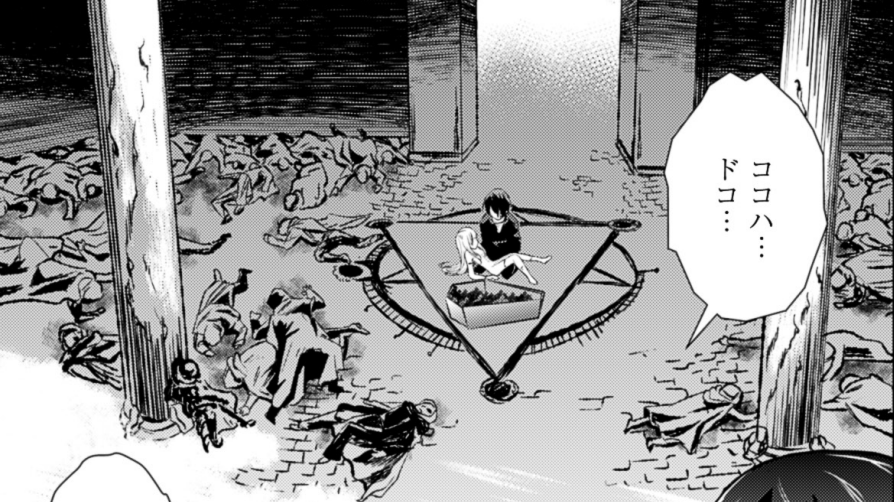
目が
覚めたんだね!



ネエサ…ン?

ゲオルク…?

わかるかい?
僕だよ!
姉さん!



ココハ…
ドコ…

何デ…
皆…倒レテ
イルノ？



何モ…
オモイダセナイ



姉さん！

姉さん！

姉さん…!?
起きて!!



言ったで
あろう…
所詮は我が
魔力で動く
肉人形…

どうしたら…
…どうすれば
いいッ!?



そんな…
姉さんは蘇った
ハズじゃ…!?

……

ビク!
ビク!

生物として
存在する以上
どんなものにも
犠牲という
代償が伴う！

小僧が肉人形の為に
その人面達の
魂を捧げた様にな

これは僕のせい
じゃないッ…!!
違うんだッ!!

その死肉を
これから肉人形が
腐敗する度に

喰わせろ！

この肉人形を
形成する理の輪が
気に入らないならば

…!!?
…!!?
…!!?
そんな…僕に
これからも死体を
用意しろとでも
言うのか…??

我をも
超える知識
魔道書を
求めよ!!

ネクロノミコン



黒魔術はおろか
我ですら

この肉人形を
介してでしか
動くことも
かなわない

ゆめゆめ
忘れぬ事だ



ここは
神の加護が
行き届いてる
様だな…



ここなら（人払い）の
黒魔術も必要ない

僕はアレックス
神父に代わり
教会の室長を務め

様々な式典を
執り行う立場となった



だからどうした
メフェイスト

以前と違い
土に還す前に
棺から確保できる
ようになったの
だから

ギィ

それは葬儀の
執り行いも
含めてだ…

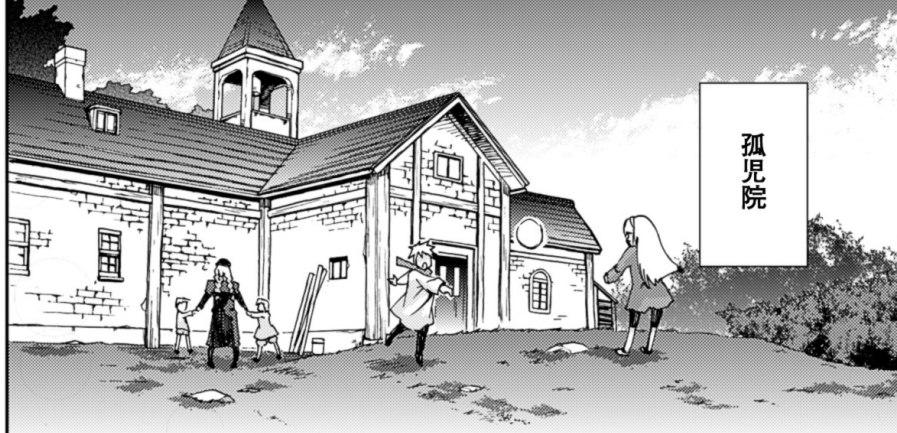
ほう…

だが…

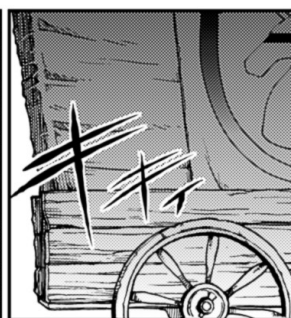
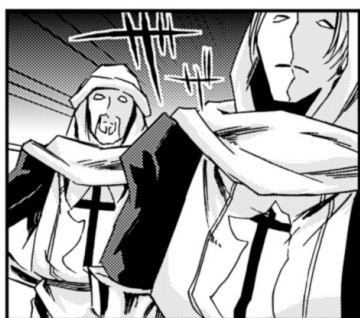
この死体

またいつでも
機会はあ

転落死なのか…
食べる所がないな



孤児院



やはり悪魔崇拝者の
子供は同じ過ちを
繰り返す…

まさかあの青年が
そうであるとは
見抜けませんでした

シユヴァルト殿



失礼します
アレックス神父



その報告書は
……
抹消したハズ!!



私が言いたいのは
もう一人の事です



シユヴァルト殿……
もうヴィリーの事なら



シルビアの故郷で起きた
悪魔崇拝者集団怪死事件の
生き残り……ですな

ゲオルグ
ファウストス姉弟
あるとき

あれは表向きには
我々が悪魔崇拝者達を
近隣ごと殲滅した
事になって
おりますが

アレックス
隊長……？

なんですか
コレはッ……！

我々が駆けつけた
その時には既に
何者かによって
惨殺された後だった

そしてそこに
生き残っていた姉弟……

隊長は二人に嫌疑が
及ぶ事を恐れた為
この事件は私達で
隠すことにした……

ねえねえ

おじさんが
やつつけて
くれたの？

!?

子供がこんな所に
来てはいけないぞ！
帰れ帰れ！

私もゲオルグを
守りたかった…
…だから私も…

あのときの
シルビアもソレを
信じている

これは
最後の進言です
隊長

法皇庁勅命で
クロウリー様が
聖ローランド教会に
滞在すること
になりました

このままでは
隠し通した
悪魔崇拝者
集団怪死事件も
いずれ暴かれて
しまうことでしょう



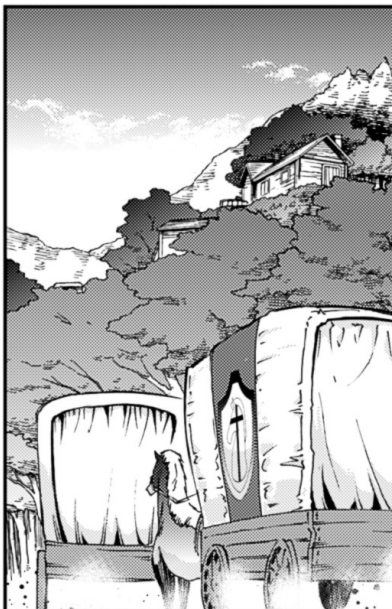
翌朝……
受刑者を載いた
異端審問官達は
その任を終えて

ついに都へ
帰還した



隊長は今も
異端審問官として
女子供問わず
弾圧対象とした事を
悔いている……
だから

お前達は
先に王都へ
帰還してくれ



残った者は
私と一緒に
来てもらおう

この馬車の進路を
聖ローランド教会に
変えてくれ

ハッ！

え!?!
そんなの聞いて
ないわよ!

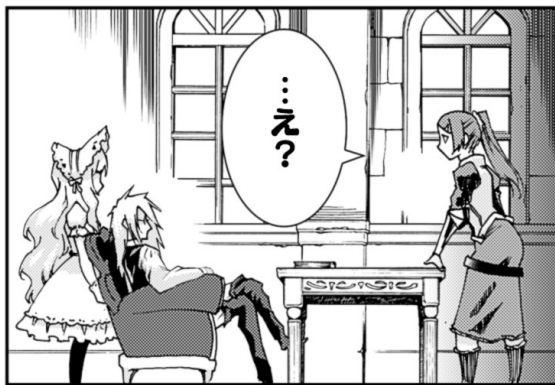
隊長はなんで
私だけ残して
帰還したの!?!

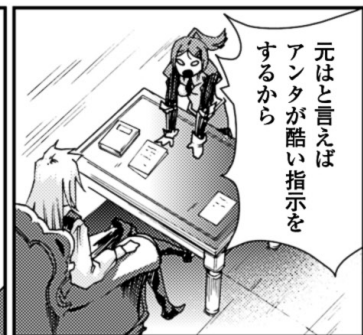


シユヴァルトツには
話を通した

...オマエはこの教会で
私と仕事をしてもらう

はあ!?!







え…コイツが
謝った!?!

そ…それは
そうと…

なんでアンタも
まだこの教会に
いるのよ?

もう法皇庁の
職務は全うした
でしょ?

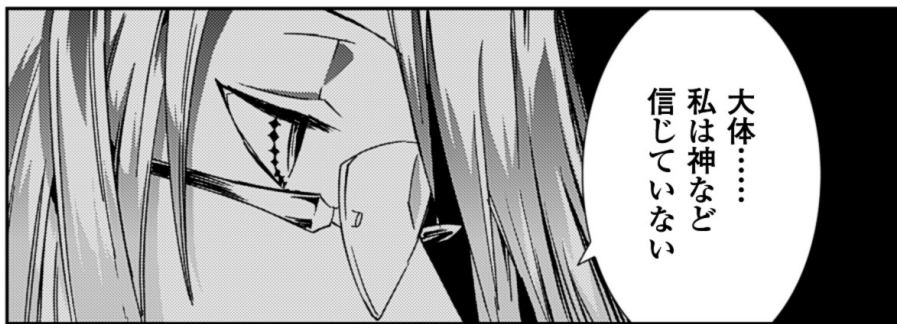
なんだか
調子狂うなあ…



何か勘違い
していないか?

確かに私は
法皇庁の命で教会に
来た…コが…

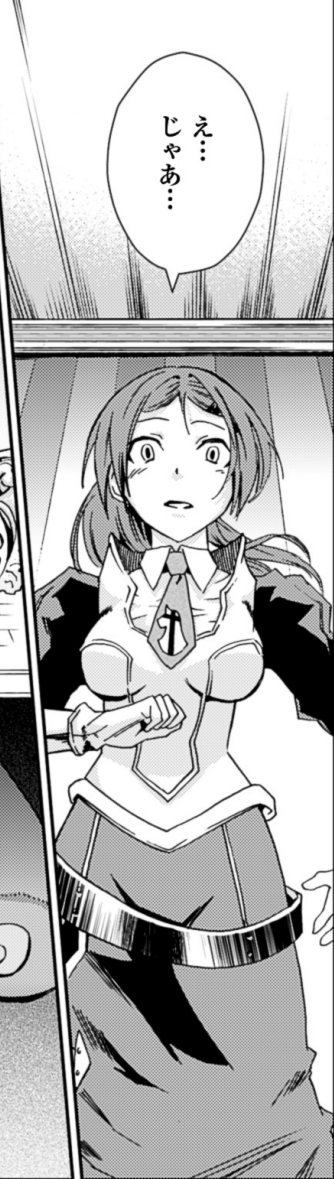
私は法皇庁の
協力者であって
所属してる
わけではない



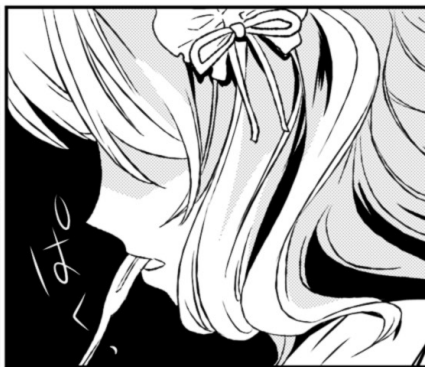
大体…
私は神など
信じていない



アンタ達は
何者なの...?



え...
じゃあ...





オマエは
命じたとき
だけ

黙って
クラウディアを
動かし続けて
いれたい



はい
オニイサマ…



非法な手段で
捕まえることは
できない

この
聖ローランド教会の
教区長に
なったのだ



今この教会で
奴を監視
できるとしたら
適任はシルビア
しかない











助けて



幼い頃…
母を亡くした
僕達は



悪魔崇拜と
黒魔術に
狂った父親に



虐待された…

母を蘇らせる
「実験」により
姉さんの手足は
蝶の羽根の様に
もぎとられ…

死んだ…



その父達が
呼び出した
悪魔

父は姉さんの
身体を使って
母を蘇らせることを
懇願した……

僕はそのための
悪魔の生け贄に
なるはずだった

だが……

その憎悪と
情念と欲望と
壊れそうな理性……
面白いぞ

……小僧

どういうわけか
悪魔に
気に入られ……

生け贄は父と
悪魔崇拝者達に
成り代わった

なっけ

大勢の人間が死んだ

コレは僕の
せいじゃない

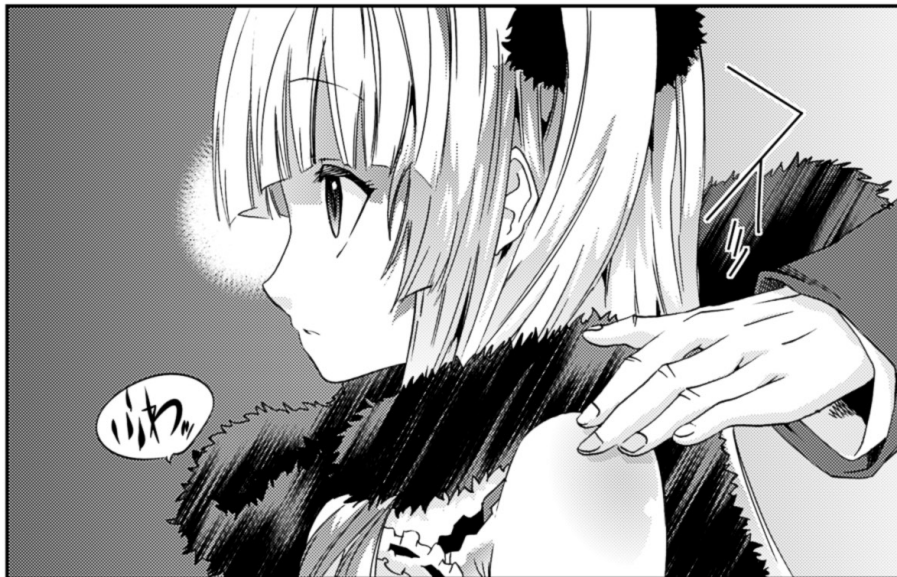
僕は何も
知らな
かったんだ

僕の手で
人を殺した
わけじゃない！


あの事件：
悪魔崇拝者
集団怪死事件は
もう

アレックス神父が
生き残りである
僕達を考慮して
もみ消したから
心配はないハズ：


この忌まわしい
過去から
姉さんを
遠ざけるんだ



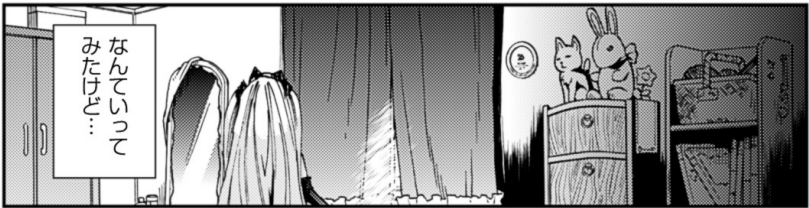






記憶がなくても
私はお姉さん
なのよ



悩み事が
あったら
相談してよ!

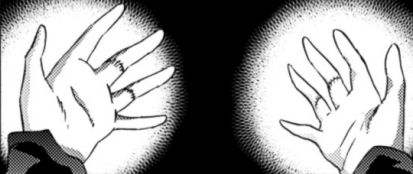


なんていって
みたけど…



やっぱり
ゲオルクは
何も答えては
くれなかった

何だか：最近
あの暗闇に
覆われることが
多くなった
気がする…



ゲオルグも
いつもより
元気がない
感じだったし…

ゲオルグ：
私は本当に何も
知らなくていいの？



私は…
この体の事…
知りたいよ…



メフィスト…
思ったより
姉さんの腐敗が
早い…
急ぐぞ

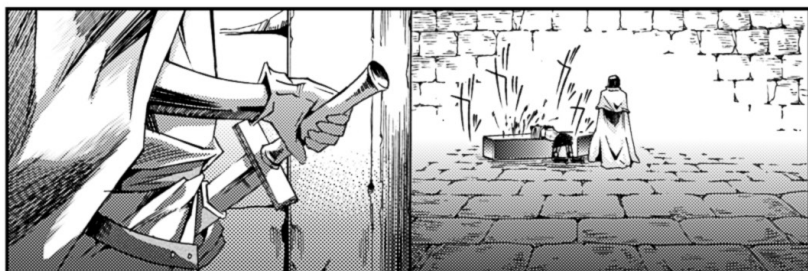




今度は
見事な死体だ…



喰らいつくせ
肉人形よ!!





ゲオルグ
ファウストス!!

オマエも
墓荒らしだった
様だな!



異端審問官ッ!?
なんでまだ
居るんだッ!



やはり悪魔崇拜者の
子供は同じ過ちを
繰り返す存在だ!

コイツ…
僕の過去を
知っている!?

しかも…まるで
見張っていたみたい
じゃないか!



オマエの罪が
公になれば

アレックス殿も
糾弾されて
しまうのだよ

何を
言っている
コイツ…?



ここは大人しく
従ったフリをして
野外に連れ出そう…
悪魔をけしかけて
コイツ等の戦意を
喪失させれば…

しかしこれが
クロウリーの
差し金なら
迂闊な事は
しない方がいい

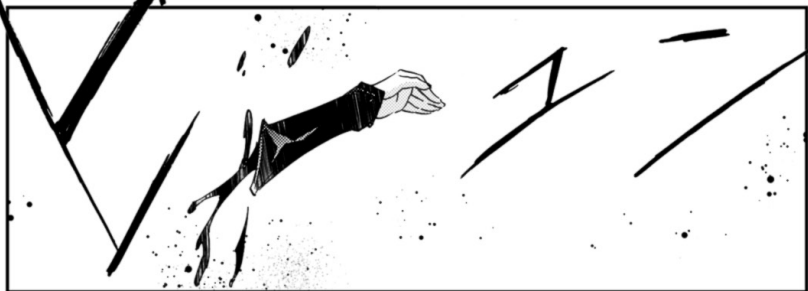


オマエには今
ここで死んでもらう

!?

コイツっ!?
気でも
狂ったか!?

や…
やめろっ!!



姉さん!!





神父に死なれては
我がいい思いを
できないではないか



な…
なぜ死なないッ!?



まるで屍人ツ…!

…メフィスト
なのかッ!?







僅かな時間なら
この身体も
楽しめるものだな



これ以上
その身体を使うな
メフィスト!!

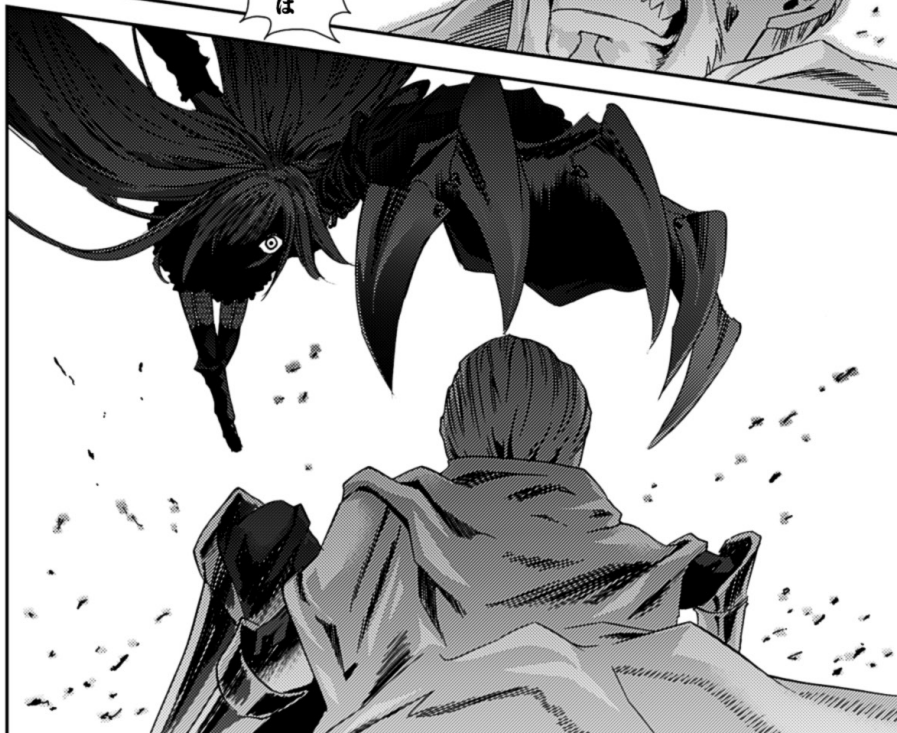
やめてくれ
ツツツツ!!



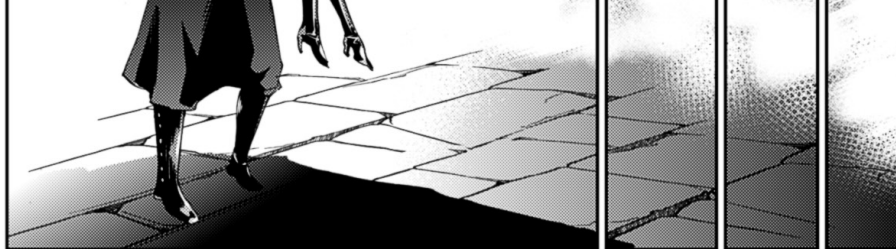
おじさんが
ゲオルグを
悪魔崇拝者から
助けてくれたんだね！

……
シルビアよ

気をつけろ
お前の幼馴染みは
……
!!







いづくの暴走時の
記憶がないとは
いえ…

こんな
残酷な事を
させたんだ…

でも
魔道書を
手に入れば
…それも
終わる



待っててね
姉さん…

この続きは製品版をご購入の上、
お楽しみください。

編集・発行

株式会社キルタイムコミュニケーション

〒104-0041 東京都中央区新富 1-3-7 ヨドコウビル
TEL.03-3555-3431(販売) / FAX.03-3551-1208

※本作品の全部あるいは一部を無断で複製・転載・配信・送信したり、
ホームページ上に転載することを禁止します。

本作品の内容を無断で改変、改ざん等行うことも禁止します。

また、有償・無償にかかわらず本作品を第三者に譲渡することはできません。

©KILL TIME COMMUNICATION Printed in Japan

<http://ktcom.jp/>



闘 **ら** **ヒロイ** **満** **載** **が** **!!!!**

バトルあり笑いあり
 お色気ありで360度
 死角なしで全包围中!!!

閲覧 **無料**
ALL FREE
 登録 **不要**
REGISTER FREE

新作書き下ろしコミック、**ゾクゾク更新中!!!!**

**PCでスマホで
 無料で読み放題**



スマホ版も公開中です!!!



今すぐ公式サイトにアクセス!

<http://www.comic-valkyrie.com/>
Windows・Macを初めとするPCブラウザおよびiPhone・Android端末等でご覧いただけます。